■平成 21 年度　催物案内

岐阜県美術館所蔵　西洋の美術

会期：4 月 10 日（金曜）から 5 月 14 日（木曜）まで

今年 27 歳を迎える岐阜県美術館のコレクションの中から、西洋美術の作品をご紹介しました。西洋絵画では最初の収蔵作品であるルノワールの「泉」、フランス象徴主義の画家オディロン・ルドン、ギュスターヴ・モローの作品、そして 20 世紀イタリア具象彫刻など、日本の公立美術館としてはユニークな西洋美術のコレクションの中から、珠玉の作品を一堂に集めた展覧会でした。

第 63 回岐阜県美術展

一般部：　5 月 30 日（土曜）から 6 月 7 日（日曜）まで

　　一般部は、日本画、洋画、立体造形、工芸、書、写真、グラフィックデザインの 7 部門からなる公募展。

青年部：　6 月 11 日（木曜）から 6 月 14 日（日曜）まで

　　青年部は、絵画、デザイン、立体造形、書道、写真の 5 部門からなる公募展。

少年部：　6 月 18 日（木曜）から 6 月 21 日（日曜）まで

　　少年部は、絵画・デザイン、書写の 2 部門からなる公募展。

岐阜・愛知・三重　三県立美術館協同企画 No.4

時代を創った日本画家たち

会期：7 月 17 日（金曜）から 8 月 30 日（日曜）まで

岐阜県美術館、愛知県美術館、三重県立美術館の所蔵品で構成される協同企画シリーズの第 4 回展。今回は各館が所蔵する珠玉の日本画作品が一堂に会しました。岐阜ゆかりの日本画家、川合玉堂や前田青邨、川崎小虎、加藤栄三、加藤東一らの作品はもちろんのこと、明治から昭和にかけて、彼らとともに切磋琢磨し新しい時代を創ってきた日本画家たちの作品を併せて展示しました。

姫路市立美術館所蔵　ゴヤの四大連作版画

-奇想の版画家ゴヤの眼ざし-

会期：9 月 11 日（金曜）から 11 月 1 日（日曜）まで

18 世紀スペインが生んだ巨匠ゴヤ。首席宮廷画家となるも、ナポレオンのスペイン侵略など激動の時代の中で、波乱の人生を歩みました。本展では姫路市立美術館所蔵のゴヤ四大連作版画を中心に、同時代の社会に向けたゴヤの鋭い眼ざしを読み解きました。さらに、ゴヤの進取の精神に富んだ版画表現やその精神に影響された画家たちの作品にも光を当て、ゴヤの魅力に迫りました。

話題のアーティストを紹介する　クロスアート 2

The 7 top runners　ART のメリーゴーランド

会期：11 月 10 日（火曜）から 1 月 24 日（日曜）まで

岐阜県ゆかりのアーティストを紹介するクロスアート展第 2 弾。今日のアートシーンを牽引する話題のアーティストたちが、岐阜県美術館で、見ることの面白さや、観覧者も一体となって作品を体感する楽しさを教えてくれる展覧会でした。絵画、インスタレーションが混在する一度体験したら忘れられない空間が出現しました。